

1. 事業評価説明シート

<p>事業名 道路事業 [広域連携道路改築事業(国補)]</p>	<p>事業箇所 南都留郡富士河口湖町大石</p>	<p>地区名 (主) 河口湖精進線(大石工区)</p>	<p>事業主体 山梨県</p>															
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 主要地方道河口湖精進線は、山梨県南都留郡富士河口湖町河口を起点として、同町精進に至る延長約16kmの幹線道路であり、観光道路、一般国道137号、139号の代替的機能及び第二次緊急輸送道路としての役割を担うなど、大規模災害時の救援ルートとして重要な路線である。 本箇所の前後、大石小学校側は、2車線と両側歩道が確保され、長崎トンネル側も2車線と片側歩道が確保されている。しかしながら、本箇所が2車線確保されていないため、観光シーズンや土日になると大型バスのすれ違いが困難な箇所がある。このことから、交通の円滑化の確保や通行の安全性向上を図るため、道路整備を進める必要がある。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上 道路改良率 90.6% > 59.7%未滿※ 混雑時走行速度 29.9km/h < 30km/h※ ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ○歩行者等の安全性の確保 歩行者・自転車交通量 63人台 < 71人台/12h以上※ 自動車交通量 2,452台 < 3,314台/12h以上※ 通学路の指定 有り 現況の歩道幅員 無し 1.4m未滿※ ※評価基準値</p> <p>□副次効果 ○緊急時の避難・救助機能の確保 (緊急輸送路の整備)</p>		<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当・妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一般通行の用に供する主要地方道であるため、極めて公共性が高い。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 県管理県道であり道路法第15条により県が行うべき事業である。</p> <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 費用便益費 便益(B)/費用(C) = 1.1 > 1.0 ・便益(B) = 830百万円、・費用(C) = 730百万円</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 河口湖精進線の他に同等の施設はなく、最も効果的な事業規模である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現道敷地を有効活用することで周辺への影響をなるべく小さくするとともに、経済性に優れた最も妥当な計画とした。</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画に当たっては、国立公園内であるため大規模な地形改変を生じさせないよう、自然環境に十分配慮した計画とする。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元から早期事業着手の要望を受けている。</p> <p>総合評価 [貢献度ランク: b] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 道路改良 L=880m W=6.0(11.0)m</p> <p>②整備期間 平成28年度～平成32年度</p> <p>③総事業費 約800百万円(国費360百万円(4.5/10)県費440百万円(5.5/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>詳細設計・用地測量・用地取得</td> <td>150百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>用地取得</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>道路改良工事・用地取得</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>150百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>100百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費 大石歩道設置・電線共同溝 平成21年～平成28年度 C=600百万円 扇崎道路改良 平成22年～平成29年度 C=800百万円</p>		平成28年度	詳細設計・用地測量・用地取得	150百万円	平成29年度	用地取得	200百万円	平成30年度	道路改良工事・用地取得	200百万円	平成31年度	道路改良工事	150百万円	平成32年度	道路改良工事	100百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p>The map shows the project location on the Sagami River area. The improvement section is highlighted in red, showing a length of 880m and a width of 6.0m (11.0m). Other infrastructure like bridges and tunnels are shown in blue. A legend indicates that red lines represent the current project evaluation area and blue lines represent other project areas.</p>	
平成28年度	詳細設計・用地測量・用地取得	150百万円																
平成29年度	用地取得	200百万円																
平成30年度	道路改良工事・用地取得	200百万円																
平成31年度	道路改良工事	150百万円																
平成32年度	道路改良工事	100百万円																

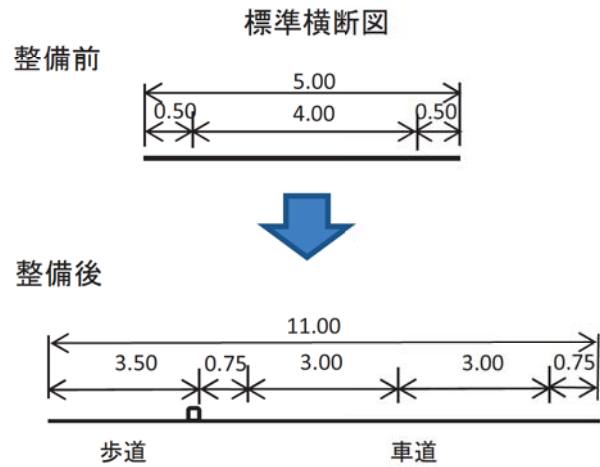
2. 添付資料シート

平面図

省略



① 長崎トンネル先から大石小学校側を望む



② 大型バス、普通車、歩行者通行状況